

令和3年度

事業報告書

この1年間、きらら3施設が頑張ったこと！

その成果と反省



社会福祉法人

県民厚生会

***** 目 次 *****

1. 令和3年度事業報告	P 1 ~ P 7
2. 法人単位資金収支計算書	P 8
3. 法人単位事業活動計算書	P 9
4. 法人単位貸借対照表	P 10
5. 施設別・事業所別事業実績表	P 11 ~ P 14
6. 令和3年度法人行事日誌	P 15
7. わが事業所の取組み	
【富士】 P 16 ~ P 20	
【藤枝】 P 21 ~ P 25	
【浜松】 P 26 ~ P 32	



令和3年度事業報告

1. はじめに

令和3年4月、「介護報酬制度」の内容が大幅改定されました。その目的は、「自立支援・重度化防止」の更なる強化・推進にあります。最大の変更点は、ケアスタッフによる「経験と勘」に基づく介護から、「科学的裏付け＝エビデンス」に基づく介護への転換でした。

その一環として「科学的介護推進体制加算」が新たに設けられ、加算算定の要件として「LIFE」へのデータ登録とフィードバックデータの活用が求められることになりました。

さらに、この科学的介護を推進していくため、あらためて「多職種による連携強化」という介護の進め方も求められることとなりました。これは、医療・栄養・リハビリ等の専門的知識・知見をケアに活用し、「自立支援・重度化防止」を協力して推進していくというものです。

県民厚生会きららに働く私たちが目指すことは、ご利用者・ご家族・職員の「笑顔があふれる施設づくり」です。それがわたしたちの使命（ミッション）です。「自立支援・重度化防止」の推進は、まさに「理念の実践」そのものです。

この取り組みは、残念ながらまだまだ道半ばの状況です。私たち一人一人が、あらためてこの点を共有し合い、今できていないこと、足りないことを点検してみましょう。まさに、今、PDCAの「C」が必要です。

さらに、これを推進していくためには、「観察し考えるケア」が求められます。ご利用者お一人お一人、状況は全く異なります。ご利用者の状況をよく観察し、何が必要なのか考えましょう。介護はもはや「単純肉体労働」から「知的労働」に代わっているのです。



「理念」実践のために！！ ご利用者のために！！

2. 具体的な取組みの成果と課題

当初計画	結果と課題
(1) 人材確保・定着の取組み ① 「県民厚生会キャリアパス制度」をスタートし、職員の働きがいと定着を図ります。また、「新勤怠システム」スタート（令和4年4月）の準備を進めます。 ② 職員の作業負担軽減と生産性向上を目指し、介護テクノロジー（ICT）の積極的な導入と効果的な活用を進めます。 ③ 外国人雇用は研究課題としつつ、すでに富士デイサービスセンターでは在留資格のある外国人を雇用しており、他の施設でも必要性和適材がマッチすれば同様な職員を雇用していきます。 (2) 事業収入の目標達成 新しい介護報酬制度の積極活用、利用者（利用件数）全体の増加に向けた事業所間の協力、介護度の高い利用者確保へのチャレンジ、「プラスワン」の加算算定等を通じ、全事業所で事業収入の目標達成を図ります。 (3) 当期収支の改善 事業収入の目標達成と並行して、適切な人事異動と正職員区分の厳格な運用による効率的な人員体制への着手を進め、そのコスト削減効果を当期収支差額の改善に繋げます。	(1) 人材確保・定着の取組み ① 令和4年4月スタートし、今後はその適正運用が課題です。 「新勤怠システム（クロノスパフォーマンス）」が令和4年3月スタートしました。 ② 「インカム」導入の検討に留まりました。ICTの効果的活用が継続課題です。 ③ 藤枝（特養）にて、令和4年7月より技能実習生2名を採用することとなりました。今後は同職員の育成・指導が課題となります。 (2) 事業収入の目標達成 LIFE（科学的介護推進体制加算介護）・栄養マネジメント強化加算の算定を開始しました。今後は、フィードバックの適切な実施が課題です。 全事業所での目標達成には至りませんでした。 (3) 当期収支の改善 法人全体での収入目標はわずかに届きませんでした。また、人件費や設備修繕等のコスト増加により、当期収支はマイナスに終わりました。

(４) きらら富士の新事業開始 令和３年７月１日の予定で新事業を開始します。具体的には、富士ヘルパーセンターにて、新しく「障害者福祉サービス事業」と「養育支援ヘルパー事業」を始めます。 (５) 法人主催研修の充実、外部評価制度の活用等 コロナ感染状況を見ながら、内部研修の充実、「第三者評価制度」の活用（藤枝・浜松を予定）、「内部監査」の再開に取り組みます。 (６) 公益的取組みの推進 「ウイズ・コロナ」環境ではありますが、地域からの要請も強く、可能な限りの取組で、地域社会への貢献活動を実践していきます。 (７) その他の取組み ① きらら富士の施設修繕、「ウイズ・コロナ」対策としての施設拡充を計画します。 ② きらら藤枝の「給食委託業者」が契約５年を超過するため、改めてプロポーザルを実施し、給食業務のコストパフォーマンスを検証します。 ３. 事業計画予算（資金収支目標） 人件費比率（収入に対する人件費支出の比率）を計画的に低下させ、法人全体で収支率１～２％、年間２,０００万円程度の当期資金収支差額を確保し、現金預金残高（支払準備資産）の着実な充実を図ります。	(４) きらら富士の新事業開始 令和３年７月１日、富士ヘルパーセンターで「居宅介護」「重度訪問介護」をスタート。体制面を考慮し着実に実施。「養育支援ヘルパー事業」も開始。 (５) 法人主催研修の充実、外部評価制度の活用等 藤枝（特養）にて「第三者評価」を受審しました。計画していた「内部監査」は中止しました。３施設とも、「オンライン研修」を効果的に活用しました。 (６) 公益的取組みの推進 「コロナ禍」のなか、地域から要請のある活動は、可能な限り、実施しました。 (７) その他の取組み ① 富士の施設修繕は、グループホームキッチンと空調設備の改修に留まりました。 ② プロポーザルを実施し、令和４年４月より「給食委託業者」を変更し、提供する給食の改善を図りました。 ３. 事業計画予算（資金収支目標） 人件費比率の低下は実施できませんでした。そのため、当期収支差額は３年連続の赤字となり、現金預金残高（支払い準備資産）も約２,０００万円の減少となりました。
--	--

3. 事業の特徴点

(単位: 人・回)

【法人全体】

- (1) 事業活動収入 (12 億 1,787 万円) は、目標 (12 億 2,000 万円) にわずかに届きませんでした (達成率 99.8%)。しかし、国・県からの補助金 (コロナ対策支援金) を除く介護保険事業収入 (12 億 1,419 万円) は、前年度比 1,161 万円増加、本業での収入は健闘しました。また、14 事業所 15 事業のうち、8 事業で事業活動収入の目標を達成しました。

今一つの重要な経営指標である「利用者数の動向」については、一部の通所事業所での苦戦は見られましたが、「コロナ禍」にも関わらず、総じて健闘したものと評価できます。

- (2) 特に重視していた当期収支差額の黒字回復 (目標: 1,933 万円) は未達に終わり、3 年連続の赤字決算となりました (▲2,324 万円、別途施設整備積立 400 万円あり)。しかも、赤字額は前年度の ▲430 万円に比べ大幅増加となりました (前年度比 ▲1,893 万円)。

事業活動支出 (11 億 9,696 万円) が、前年度比 2,213 万円の大幅増加となりました。うち、人件費支出 (9 億 2,061 万円) が目標 (9 億 414 万円) を大幅超過、前年度比でも 1,483 万円の大幅増加となりました。介護職員の処遇改善は引き続き必要ですが、人件費総体の増加抑制は法人経営上の重要課題となっています。

- (3) 令和3年度もコロナ感染対策と事業推進の並行が求められることとなりました。「ご利用者を守る」ため、特に職員が施設に持ち込むことは絶対回避すべく、職員の私的な行動規制や各種報告の徹底等、全職員で対策強化が取り組まれました。また、ご利用者から感染が持ち込まれた場合も、「濃厚接触者」を拡大させないために、日々の感染対策の徹底が図られました。

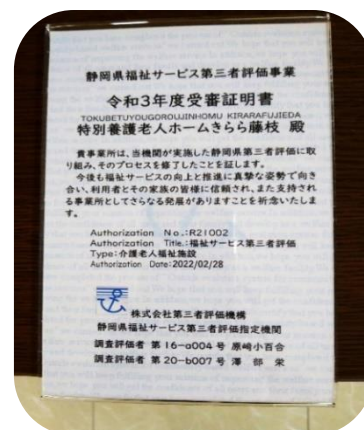
富士	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比	前年度比増減率
GH	3,015	3,277	3,215	3,214	3,271	3,231	3,249	18	0.6%
DS	7,344	7,764	7,375	8,183	8,301	7,859	8,763	904	11.5%
HC	13,972	15,160	15,164	13,511	10,704	11,658	12,311	653	5.6%
障害HS							188		
CP	1,288	1,700	1,837	1,972	2,061	1,842	1,856	14	0.8%

藤枝	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比	前年度比増減率
特養	25,138	25,162	25,320	25,422	25,467	25,310	25,257	-53	-0.2%
SS	6,436	6,185	6,193	6,753	6,519	6,033	6,802	769	12.7%
DS	6,423	5,555	6,340	7,709	7,670	7,850	7,606	-244	-3.1%
CP	806	1,118	1,129	1,646	1,501	1,454	1,618	164	11.3%

浜松	27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比	前年度比増減率
GH	6,494	6,433	6,513	6,383	6,435	6,447	6,496	49	0.8%
DS	9,668	10,840	11,749	11,147	10,751	10,630	9,487	-1,143	-10.8%
HC	13,147	15,847	14,702	15,164	13,923	13,754	13,664	-90	-0.7%
CP	2,474	3,079	3,602	3,721	3,487	3,212	2,898	-314	-9.8%
SS		496	5,552	6,272	6,278	6,343	6,361	18	0.3%
機能DS		576	6,106	8,459	9,345	9,469	9,303	-166	-1.8%

(4) 令和3年度の介護報酬改定で新たに始まった「科学的介護」の推進については、該当するすべての事業所で取り組みを開始しました。国からのデータのフィードバックが未だ不十分なこともあり、まだ道半ばの状況ですが、今後は多職種連携を一層実効あるものにして、本来の目的である「自立支援・重度化防止」を進めていく必要があります。

(5) 事業計画に基づき、藤枝特養にて「福祉サービス第三者評価」を7年ぶりに受審しました。この受審において、法人全体の組織運営上の課題が明確になりました。特に法人が掲げる「理念の実践」を実行できる「人事（＝採用・育成・適材配置・公正処遇等）」の弱点が浮き彫りとなり、財務基盤の確立と併せ、令和4年度以降、中期的な重要課題（＝法人BCP課題）となりました。



【富士】

(1) 事業活動収入（2億1,132万円）は、目標（2億386万円）を達成、しかも達成率103.7%、前年度比1,731万円増加と素晴らしい結果となりました。4事業所5事業のうち、グループホーム（達成率100.9%）デイサービス（同111.0%）ヘルパーセンター（同105.4%）の3事業が目標をクリア、特にデイサービスは前年度比997万円増（増加率13.1%）と素晴らしい結果となりました。

さらに利用者数も、新規事業の障害福祉ヘルパーを除く4事業がすべて前年度を上回りました。当期収支差額（472万円、別途施設整備積立200万円あり）も目標（972万円）には届きませんでしたが、前年度比+1,007万円の大幅増加となりました。

(2) コロナの影響で1年遅れとなりましたが、5月に「20周年記念行事」を開催、ご利用者はもちろん地域の皆さんに職員全員で「20年の感謝」をお伝えすることができました。また8月後半、デイサービスご利用者からコロナ陽性者が発生、4日間の営業休止を余儀なくされましたが、他事業所の応援やデイご利用者の自宅訪問ケアも行い、施設全体で乗り切ることができました。



- (3) 事業計画に基づき、7月1日よりヘルパーセンターで新事業（障害福祉ヘルパーサービス）を開始しました。まだ件数は少ないものの、行政・地域、そしてALS等の重度障がい・難病の方からの期待・ニーズも大きく、今後の着実な利用増加が期待されます。

【藤枝】

- (1) 事業活動収入（5億6,499万円）は、目標（5億6,743万円）をわずかに下回りました（達成率99.5%）。うち、目標を達成したショートステイ（達成率112.1%）は、前年度比1,295万円増加と素晴らしい結果となり、施設全体の事業収入（同1,299万円増）を支えました。



当期収支差額（▲968万円）は、3年連続の赤字となりました。事業所別では、特養（▲403万円）ケアプランセンター（▲453万円）の赤字が影響しています。事業活動支出（5億6,202万円）の大幅増加（前年度比1,984万円増）が要因ですが、人件費支出（同996万円増）事務費支出（同836万円増）が影響しました。藤枝は資金繰りを富士・浜松に依拠する事態が続いており、2年前の法人指導監査や第三者評価でも財務の改善指導を受けているため、抜本的な収支改善対策が必要です。

- (2) 1月後半、デイサービスにてご利用者のコロナ陽性が発生、3日間の営業休止を余儀なくされました。しかし、日ごろの基本的な感染防止対策の努力により感染者の拡大を防ぎ、最小限の営業休止にとどめることができました。

- (3) 特養が受診した「第三者評価」において、「事業所都合のケア」の改善、「真に利用者本位のケア」の実現を求められています。特養が全職員で取り組むべき最重要課題です。



また、事業計画に基づき、給食委託業者の見直し（プロポーザル方式）を実施し、6年ぶりに新しい給食業者に変更となりました。給食業務については、ご利用者に提供する食事のおいしさや質的なアップと同時に、入所者の嚥下機能を低下させない取り組みを、多職種連携でさらに進めていくことが期待されます。

【浜松】

(1) 事業活動収入（4億4,182万円）は、目標（4億4,880万円）に届きませんでした（達成率98.4%）。また前年度比も▲1,767万円の減少となりました。ただ前年度は過去最高の4億5,950万円という素晴らしい結果でしたので、4億4,000万円台の実績確保は評価できる内容です。当期収支差額（834万円、別途施設整備積立200万円あり）も目標（2,347万円）には届きませんでした。施設整備積立を含めると1,000万円水準を確保しました。

事業活動収入の減少を経費支出の削減で補い、3施設で唯一、事業活動支出の減少（前年度比▲314万円）を果たしました。人件費支出（同21万円増）事業費支出（同▲173万円）事務費支出（同▲147万円）の抑制・削減は見事で、特に人事異動の効果的な活用で人件費の抑制に取り組んだことは高く評価できます。



(2) 令和4年度に向けては、デイサービスの利用者回復がまずは当面の課題ですが、並行して、「機能訓練デイサービス」との事業運営の棲み分けや定員（規模）の再検討も課題と言えます。また、順調に利用者を増やしているショートステイについても、今後は介護度の高いご利用者も積極的に受け入れ、「自立支援・重度化防止」の取り組みを強めていくことが期待されます。

(3) コロナ禍で、西館地域交流室の活用（きららカフェ等）は引き続き休止の状況ですが、地域の再開期待も強いため、「ウイズ・コロナと感染防止」を両立させ、地域の期待に少しずつ応えて行くことが必要です。



4. 施設・事業所からの報告

※後掲「7. わが事業所の取組み」を参照願います。

法人単位資金収支計算書

(自)令和 3年 4月 1日(至)令和 4年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (A)-(B)	備考
事業活動による収支	介護保険事業収入	1,194,308,000	1,214,193,763	△ 19,885,763	
	障害福祉サービス等事業収入	445,000	482,675	△ 37,675	
	経常経費寄附金収入	100,000	100,000	0	
	受取利息配当金収入	0	2,157	△ 2,157	
	その他の収入	2,967,000	3,091,519	△ 124,519	
	事業活動収入計 (1)	1,197,820,000	1,217,870,114	△ 20,050,114	
	人件費支出	920,699,000	920,614,213	84,787	
	事業費支出	109,331,000	107,792,818	1,538,182	
	事務費支出	166,434,000	163,905,221	2,528,779	
	利用者負担軽減額	1,275,000	1,221,512	53,488	
施設整備等による収支	支払利息支出	1,251,000	1,250,516	484	
	その他の支出	2,329,000	2,176,356	152,644	
	流動資産評価損等による資金減少額	3,000	2,517	483	
	事業活動支出計 (2)	1,201,322,000	1,196,963,153	4,358,847	
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 3,502,000	20,906,961	△ 24,408,961	
	固定資産売却収入	100,000	100,000	0	
	施設整備等収入計 (4)	100,000	100,000	0	
	設備資金借入金元金償還支出	17,725,000	17,724,000	1,000	
	固定資産取得支出	3,786,000	3,780,380	5,620	
	ファイナンス・リース債務の返済支出	16,671,000	16,658,948	12,052	
その他の活動による収支	施設整備等支出計 (5)	38,182,000	38,163,328	18,672	
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 38,082,000	△ 38,063,328	△ 18,672	
	その他の活動収入計 (7)	0	0	0	
	積立資産支出	4,000,000	4,000,000	0	
	その他の活動による支出	2,100,000	2,086,168	13,832	
	その他の活動支出計 (8)	6,100,000	6,086,168	13,832	
	その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 6,100,000	△ 6,086,168	△ 13,832	
	予備費支出 (10)	2,800,000	—	2,750,000	
		△ 50,000			
	当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 50,434,000	△ 23,242,535	△ 27,191,465	
前期末支払資金残高 (12)		398,911,867	398,911,867	0	
当期末支払資金残高 (11)+(12)		348,477,867	375,669,332	△ 27,191,465	

(注) 予備費支出△50,000円は利用者負担軽減額へ充当使用

法人単位事業活動計算書

(自)令和 3年 4月 1日(至)令和 4年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	1,214,193,763	1,202,580,704	11,613,059
	障害福祉サービス等事業収益	482,675		482,675
	経常経費寄附金収益	100,000	25,128	74,872
	サービス活動収益計(1)	1,214,776,438	1,202,605,832	12,170,606
	費用			
	人件費	917,089,334	913,809,515	3,279,819
	事業費	107,792,818	108,920,670	△ 1,127,852
	事務費	163,905,221	155,167,542	8,737,679
	利用者負担軽減額	1,221,512	1,554,376	△ 332,864
サービス活動外増減の部	減価償却費	87,151,393	83,498,866	3,652,527
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 8,334,230	△ 7,993,874	△ 340,356
	徴収不能額	2,517		2,517
	サービス活動費用計(2)	1,268,828,565	1,254,957,095	13,871,470
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 54,052,127	△ 52,351,263	△ 1,700,864
	収益			
	受取利息配当金収益	2,157	2,270	△ 113
	その他のサービス活動外収益	3,091,519	2,606,650	484,869
	サービス活動外収益計(4)	3,093,676	2,608,920	484,756
	費用			
特別増減の部	支払利息	1,380,262	1,492,697	△ 112,435
	その他のサービス活動外費用	2,176,356	2,090,547	85,809
	サービス活動外費用計(5)	3,556,618	3,583,244	△ 26,626
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 462,942	△ 974,324	511,382
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 54,515,069	△ 53,325,587	△ 1,189,482
	収益			
	施設整備等補助金収益		3,227,594	△ 3,227,594
	その他の特別収益	2,860,341	1,149,669	1,710,672
	特別収益計(8)	2,860,341	4,377,263	△ 1,516,922
	費用			
繰越活動増減差額の部	固定資産売却損・処分損	17	2	15
	国庫補助金等特別積立金積立額		3,227,594	△ 3,227,594
	その他の特別損失	4,000	0	4,000
	特別費用計(9)	4,017	3,227,596	△ 3,223,579
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,856,324	1,149,667	1,706,657
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 51,658,745	△ 52,175,920	517,175
	繰前期繰越活動増減差額(12)	△ 500,374,123	△ 448,198,203	△ 52,175,920
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△ 552,032,868	△ 500,374,123	△ 51,658,745
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)	4,000,000		4,000,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△ 556,032,868	△ 500,374,123	△ 55,658,745

令和 4年 3月31日現在

法人単位貸借対照表

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産				流動負債	113,599,870	113,883,621	△ 283,751
現金預金	392,670,398	412,064,659	△ 19,394,261	事業未払金	17,001,066	13,152,792	3,848,274
事業未収金	190,577,682	212,064,576	△ 21,486,894	1年以内返済予定設備資金借入金	17,724,000	17,724,000	0
未収金	198,647,517	196,510,486	2,137,031	1年以内返済予定リース債務	16,258,992	14,944,488	1,314,504
未収補助金	212,208	606,565	△ 394,357	1年以内支払予定長期未払金	890,000	1,446,000	△ 556,000
未収補助金	2,086,843	1,756,620	330,223	賞与引当金	61,725,812	66,616,341	△ 4,890,529
貯蔵品	175,560		175,560				
前払金	430,300	524,040	△ 93,740				
前払費用	540,288	602,372	△ 62,084				
固定資産	1,219,183,944	1,271,062,112	△ 51,878,168	固定負債	376,533,493	387,533,196	△ 10,999,703
基本財産	1,068,736,867	1,126,168,532	△ 57,431,665	設備資金借入金	242,688,000	260,412,000	△ 17,724,000
土地	213,468,582	213,468,582	0	リース債務	61,735,088	52,626,100	9,108,988
建物	855,268,285	912,699,950	△ 57,431,665	退職給付引当金	71,009,005	72,503,696	△ 1,494,691
その他の固定資産	150,447,077	144,893,580	5,553,497	長期未払金	1,101,400	1,991,400	△ 890,000
構築物	12,593,871	16,157,823	△ 3,563,952	負債の部合計	490,133,363	501,416,817	△ 11,283,454
車輦運搬具	82,876	452,702	△ 369,826	純資産の部			
器具及び備品	20,347,552	25,823,737	△ 5,476,185	基本金	1,473,799,100	1,473,799,100	0
有形リース資産	77,735,268	64,559,548	13,175,720	第1号基本金	1,309,299,100	1,309,299,100	0
権利	676,207	715,781	△ 39,574	第3号基本金	164,500,000	164,500,000	0
ソフトウェア	587,140	593,800	△ 6,660	国庫補助金等特別積立金	188,954,747	197,284,977	△ 8,330,230
無形リース資産	434,592	3,011,040	△ 2,576,448	その他の積立金	15,000,000	11,000,000	4,000,000
施設整備等積立資産	15,000,000	11,000,000	4,000,000	施設整備等積立金	15,000,000	11,000,000	4,000,000
出資金	10,000		10,000	次期繰越活動増減差額	△ 556,032,868	△ 500,374,123	△ 55,658,745
差入保証金	22,240,000	22,240,000	0	(うち当期活動増減差額)	△ 51,658,745	△ 52,175,920	517,175
長期前払費用	739,571	239,149	500,422				
その他の固定資産	0	100,000	△ 100,000	純資産の部合計	1,121,720,979	1,181,709,954	△ 59,988,975
資産の部合計	1,611,854,342	1,683,126,771	△ 71,272,429	負債及び純資産の部合計	1,611,854,342	1,683,126,771	△ 71,272,429

令和3年度資金収支実績表(決算数値)

令和4年3月31日

(単位:千円)

富士	GH	DS	HC	CP	障害HS
事業活動収入	48,010	85,800	53,760	23,250	480
人件費支出	38,450	55,010	39,040	24,710	940
事業費支出	5,420	6,860	550	380	10
事務費支出	6,230	16,800	3,700	2,420	290
その他支出	2,650	2,730	230	100	0
支出 計	52,750	81,410	43,520	27,620	1,260
当期収支差額	-4,740	4,380	10,230	-4,360	-780
(計画値)	-590	150	8,870	130	1,160

藤枝	特養	SS	DS	CP
事業活動収入	364,710	98,710	77,900	23,360
人件費支出	261,070	74,210	57,550	24,780
事業費支出	42,070	10,450	6,320	260
事務費支出	55,100	13,430	12,830	2,160
その他支出	10,500	2,120	780	690
支出 計	368,750	100,230	77,490	27,890
当期収支差額	-4,030	-1,520	400	-4,530
(計画値)	11,160	340	840	3,390

浜松	GH	DS	HC	CP	SS	機能DS
事業活動収入	94,400	85,900	55,680	39,510	91,030	75,270
人件費支出	71,280	62,490	43,890	32,620	66,440	48,860
事業費支出	9,690	7,580	480	430	10,100	7,130
事務費支出	8,620	15,860	3,520	3,600	6,190	6,040
その他支出	1,350	4,310	560	670	13,290	8,390
支出 計	90,950	90,250	48,460	37,340	96,030	70,430
当期収支差額	3,450	-4,340	7,210	2,170	-4,990	4,840
(計画値)	480	7,690	6,840	2,080	-2,780	9,140

浜松西館
166,310
115,300
17,230
12,240
21,680
166,460
-150
6,360

	富士	藤枝	浜松	法人本部	法人 計
事業活動収入	211,320	564,690	441,820	20	1,217,870
人件費支出	158,160	417,610	325,600	19,220	920,610
事業費支出	13,230	59,110	35,430	0	107,790
事務費支出	29,450	83,540	43,860	7,030	163,900
その他支出	6,730	27,900	28,580	470	48,900
支出 計	206,590	574,380	433,480	26,740	1,241,210
当期収支差額	4,720	-9,680	8,340	-26,610	-23,240
(計画値)	9,720	15,730	23,470	-29,600	19,330

(注)

①その他支出は、その他の事業活動支出+施設整備等支出の計。

②当期資金収支差額は、拠点間(サービス区分間)繰入金を除く。

③万円未満切り捨てのため、合計金額の端数は相違する場合がある。

④富士・浜松・法人計は、「施設整備等積立資産支出」(計400万円)を含む。

※人件費比率	74.8%	74.0%	73.7%		75.6%
(計画値)	72.7%	72.5%	71.6%		74.1%
※事業収支率	2.2%	-1.7%	1.9%		-1.9%

施設別・事業所別「事業活動収入支出・当期収支差額」の推移 (直近3ヶ年)

令和4年3月31日

(単位：千円)

きらら 富士	グループホーム			デイサービス			ヘルパーセンター			ケアプランセンター		
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
事業活動収入	46,139	45,993	48,014	77,209	75,831	85,801	46,881	51,839	53,762	25,240	20,340	23,259
事業活動支出	44,250	49,271	50,155	70,982	78,539	78,975	39,767	45,516	43,329	25,302	25,090	27,559
当期収支差額	1,208	-3,406	-4,744	5,163	-3,305	4,383	6,916	6,143	10,235	-270	-4,785	-4,365

きらら 富士	障害福祉		
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
事業活動収入			482
事業活動支出			1,264
当期収支差額			-787

きらら 藤枝	特養			ショートステイ			デイサービス			ケアプランセンター		
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
事業活動収入	360,396	366,275	364,715	89,562	85,755	98,710	73,883	79,362	77,903	17,929	20,310	23,365
事業活動支出	354,107	349,525	359,763	87,230	91,680	98,206	74,365	79,326	76,845	23,162	21,648	27,206
当期収支差額	-147	9,264	-4,030	1,409	-8,048	-1,520	-1,742	-473	404	-5,509	-1,895	-4,530

きらら 浜松	グループホーム			デイサービス			ヘルパーセンター			ケアプランセンター		
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
事業活動収入	90,685	93,514	94,403	95,307	98,931	85,909	53,380	57,529	55,685	45,697	43,004	39,511
事業活動支出	88,931	93,181	89,639	88,284	88,923	86,248	47,139	48,195	48,010	43,101	39,136	36,723
当期収支差額	1,282	-398	3,451	6,178	8,766	-4,348	6,081	9,012	7,216	2,524	3,379	2,171

きらら 浜松	ショートステイ			機能訓練デイサービス		
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
事業活動収入	83,415	87,950	91,038	72,726	78,574	75,275
事業活動支出	80,496	81,476	83,771	56,964	59,613	62,987
当期収支差額	-9,165	-5,721	-4,996	8,668	11,691	4,845

施設 計	富士 計			藤枝 計 (法人除く)			浜松 計		
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
事業活動収入	195,469	194,003	211,318	541,770	551,702	564,693	441,210	459,502	441,821
事業活動支出	180,301	198,416	201,282	538,864	542,179	562,020	404,915	410,524	407,378
当期収支差額	13,017	-5,353	4,721	-5,989	-1,152	-9,687	15,568	26,729	8,340

	法人本部		
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
事業活動収入	131	2	26
事業活動支出	29,352	23,701	26,276
当期収支差額	-29,277	-24,530	-26,616

	法人 計		
	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度
事業活動収入	1,178,587	1,205,214	1,217,870
事業活動支出	1,153,438	1,174,827	1,196,963
当期収支差額	-6,680	-4,306	-23,242

①千円未満切り捨て。

②当期収支差額は「施設整備収支」「その他」除く。

③端数処理で合計金額が相違する場合あり。

訪問介護「自費サービス」実績表

R1年度														
事業所	内容	H31年4月	R1年5月	R1年6月	R1年7月	R1年8月	R1年9月	R1年10月	R1年11月	R1年12月	R2年1月	R2年2月	R2年3月	合計
富士HC	介護保険外(介護)	78,750	168,750	87,750	101,900	72,410	11,610	38,958	47,667	37,125	22,459	23,375	13,292	704,046
富士HC	介護保険外(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	40,500	0	0	0	0	0	0	40,500
富士HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	交通費(ガソリン代)(介護)	5,935	6,191	5,121	5,777	30,161	4,082	2,606	2,143	2,055	2,017	3,489	2,373	71,950
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	782	727	1,103	356	1,180	2,039	2,332	2,630	1,588	904	1,429	1,330	16,400
富士HC	集計	85,467	175,668	93,974	108,033	103,751	58,231	43,896	52,440	40,768	25,380	28,293	16,995	832,896
浜松HC	介護保険外(介護)	6,750	0	0	10,800	6,750	12,150	11,000	20,625	15,125	17,875	9,625	2,750	113,450
浜松HC	介護保険外(総合)	0	8,100	17,550	12,150	17,550	5,400	24,750	26,125	28,875	37,125	23,375	55,000	256,000
浜松HC	通院介助(介護)	0	0	0	9,450	31,050	9,450	0	0	0	0	0	0	49,950
浜松HC	通院介助(総合)	6,750	5,400	10,800	0	20,250	13,500	0	0	0	0	0	0	56,700
浜松HC	交通費(ガソリン代)(介護)	8,610	7,759	7,454	9,809	8,631	10,306	10,922	7,720	11,713	9,969	11,578	11,210	115,681
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	7,998	9,164	7,357	8,376	7,709	5,516	5,967	4,960	4,940	3,967	4,317	3,779	74,050
浜松HC	集計	30,108	30,423	43,161	50,585	91,940	56,322	52,639	59,430	60,653	68,936	48,895	72,739	665,831
総計		115,575	206,091	137,135	158,618	195,691	114,553	96,535	111,870	101,421	94,316	77,188	89,734	1,498,727
R2年度														
事業所	内容	R2年4月	R2年5月	R2年6月	R2年7月	R2年8月	R2年9月	R2年10月	R2年11月	R2年12月	R3年1月	R3年2月	R3年3月	合計
富士HC	介護保険外(介護)	17,875	6,417	13,750	5,500	2,750	27,500	8,250	8,250	9,625	5,500	5,500	8,250	119,167
富士HC	介護保険外(総合)	0	0	0	0	0	0							0
富士HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	0							0
富士HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0							0
富士HC	交通費(ガソリン代)(介護)	1,600	1,356	1,413	614	1,139	1,603	1,692	1,833	2,141	1,801	2,455	2,333	19,980
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	1,138	1,693	1,555	1,881	1,799	1,518	1,702	1,887	1,872	2,274	1,538	2,246	21,103
富士HC	集計	20,613	9,466	16,718	7,995	5,688	30,621	11,644	11,970	13,638	9,575	9,493	12,829	160,250
浜松HC	介護保険外(介護)	11,000	31,625	52,250	52,250	23,375	19,250	22,000	8,250	11,000	13,750	11,000	13,750	269,500
浜松HC	介護保険外(総合)	19,250	2,750	8,250	2,750	6,875	20,625	13,750	5,500	4,125	4,125	12,375		100,375
浜松HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	0						23,375	23,375
浜松HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0							0
浜松HC	交通費(ガソリン代)(介護)	12,833	10,609	11,910	11,855	12,952	11,963	10,205	9,550	9,704	6,954	9,102	9,734	127,371
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	3,683	3,932	3,899	4,695	4,630	6,024	5,063	4,120	5,273	3,798	4,497	5,426	55,040
浜松HC	集計	46,766	48,916	76,309	71,550	47,832	57,862	51,018	27,420	30,102	28,627	36,974	52,285	575,661
総計		67,379	58,382	93,027	79,545	53,520	88,483	62,662	39,390	43,740	38,202	46,467	65,114	735,911
R3年度		提供月												
事業所	内容	R3年4月	R3年5月	R3年6月	R3年7月	R3年8月	R3年9月	R3年10月	R3年11月	R3年12月	R4年1月	R4年2月	R4年3月	合計
富士HC	介護保険外(介護)	6,188	4,354	2,750	4,354	10,312	6,646	4,125	3,896	0	7,563	3,208	4,538	57,934
富士HC	介護保険外(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
富士HC	交通費(ガソリン代)(介護)	2,039	2,148	2,706	5,135	6,095	5,568	4,139	4,369	5,243	6,297	4,336	3,802	51,877
富士HC	交通費(ガソリン代)(総合)	2,026	1,908	1,644	2,000	1,743	1,020	1,485	1,363	987	488	924	1,559	17,147
富士HC	集計	10,253	8,410	7,100	11,489	18,150	13,234	9,749	9,628	6,230	14,348	8,468	9,899	126,958
富士障害福祉HC	交通費(ガソリン代)(障害)				0	0	0	0	637	1,046	1,228	1,089	1,152	5,152
富士障害福祉HC	集計	0	0	0	0	0	0	0	637	1,046	1,228	1,089	1,152	5,152
浜松HC	介護保険外(介護)	8,250	9,625	16,500	5,500	13,750	5,500	5,500	9,625	5,500	5,500	9,625	5,500	100,375
浜松HC	介護保険外(総合)	5,500	5,500	4,125	12,375	0	5,500	13,750	13,750	16,500	9,625	33,000	33,000	152,625
浜松HC	通院介助(介護)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜松HC	通院介助(総合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
浜松HC	交通費(ガソリン代)(介護)	8,074	8,365	10,320	9,150	7,955	7,971	7,368	7,381	7,455	7,437	8,012	7,413	96,901
浜松HC	交通費(ガソリン代)(総合)	4,779	6,571	5,342	6,714	8,092	7,944	6,344	7,121	6,651	5,657	5,946	5,595	76,756
浜松HC	集計	26,603	30,061	36,287	33,739	29,797	26,915	32,962	37,877	36,106	28,219	56,583	51,508	426,657
総計		36,856	38,471	43,387	45,228	47,947	40,149	42,711	48,142	43,382	43,795	66,140	62,559	558,767

令和3年度 施設別・利用者(請求者) 月別推移表

課 長	ケアプランセンター						デイサービス				ショートステイ				特養						
	請求者数						請求者数				請求者数				請求者数						
	月 別	自 援 (人 数)	支 援 (人 数)	通 所 率 (%)	新 規 (人 数)	結 了 (人 数)	自 援 (人 数)	支 援 (人 数)	通 所 率 (%)	新 規 (人 数)	結 了 (人 数)	自 援 (人 数)	支 援 (人 数)	通 所 率 (%)	新 規 (人 数)	結 了 (人 数)	利 用 率 (%)	退 去 率 (日)			
4月	介	110	109	99.1%	3	6	702	682	98.6%	72	2	2	540	566	104.3%	66	4	3	98.8%	26	2,074
	予	20	19	95.0%																	
5月	介	115	107	93.0%	7	3	702	679	96.7%	70	2	0	558	613	109.9%	66	1	2	96.6%	31	2,139
	予	20	20	100.0%																	
6月	介	118	109	92.4%	5	3	702	672	95.7%	69	0	0	540	571	105.7%	61	1	2	99.3%	15	2,063
	予	21	20	95.2%																	
7月	介	121	112	92.6%	3	1	729	679	93.0%	66	1	1	558	600	107.5%	70	5	2	99.0%	0	2,146
	予	21	20	95.2%																	
8月	介	124	115	92.7%	1	3	702	649	92.5%	69	1	2	558	601	107.7%	66	2	2	98.1%	13	2,129
	予	21	20	95.2%																	
9月	介	127	114	89.8%	2	4	702	640	91.2%	69	3	0	540	583	108.0%	68	6	4	97.3%	33	2,043
	予	23	19	82.6%																	
10月	介	130	111	85.4%	5	5	702	688	98.0%	69	0	3	558	595	104.6%	69	6	4	96.5%	32	2,138
	予	23	19	82.6%																	
11月	介	133	114	85.7%	9	0	702	688	98.0%	70	4	2	540	544	100.7%	68	9	6	99.7%	7	2,093
	予	23	20	87.0%																	
12月	介	136	117	86.0%	9	5	675	654	96.9%	67	0	1	558	599	107.3%	74	10	3	98.8%	18	2,145
	予	24	23	95.8%																	
1月	介	139	114	82.0%	3	3	648	527	81.3%	61	1	6	558	533	95.5%	67	4	6	99.6%	8	2,162
	予	24	24	100.0%																	
2月	介	142	118	83.1%	3	4	648	492	69.8%	55	3	2	504	481	95.4%	66	4	4	99.9%	0	1,959
	予	24	24	100.0%																	
3月	介	144	120	85.4%	8	6	729	567	80.5%	61	3	0	558	526	94.3%	74	5	5	99.7%	0	2,164
	予	25	27	108.0%																	
年度計	介	1,539	1,363	88.6%	58	43	8,343	7,606	91.2%	800	20	19	6,570	6,802	103.5%	815	57	45	98.9%	183.0	25,527
	予	269	259	94.8%																	
平均		151	135	89.5%	4.8	3.6	695	634	91.2%	66.7	1.7	1.6	548	597	103.5%	67.8	4.8	3.8	98.9%	15.3	2,105

富士		請求者数			
月	目標 (件)	実績 (件)	達成率 (%)	請求者数 (人)	新規 終了 (人数)
4月					
5月					
6月					
7月	20	0	0.0%	0	0
8月	20	4	20.0%	1	2
9月	20	8	40.0%	3	2
10月	20	16	80.0%	4	1
11月	20	30	150.0%	5	0
12月	20	33	165.0%	5	0
1月	60	33	55.0%	5	0
2月	60	28	46.7%	5	0
3月	60	36	60.0%	5	0
年度計	300	188	62.7%	33	5
平均	33.3	20.9	62.7%	3.7	0.6

ショートステイ		機器搬送型サービス								
利用者数		請求者数								
実績 (人数)	達成率 (%)	請求者数 (人)	新規 (人数)	終了 (人数)	目標 (人数)	実績 (人数)	達成率 (%)	請求者数 (人)	新規 (人数)	終了 (人数)
511	97.3%	63	5	0	770	778	101.0%	91	4	4
539	99.3%	59	2	1	735	749	101.9%	93	3	3
497	94.7%	55	5	2	770	768	98.7%	95	2	1
499	91.9%	56	3	0	770	814	105.7%	96	2	0
560	103.1%	61	6	2	770	755	98.1%	98	2	2
566	107.8%	67	2	1	770	791	102.7%	97	3	1
555	102.2%	62	1	3	735	773	105.2%	100	5	3
507	96.6%	63	3	1	770	813	105.6%	102	6	1
556	102.4%	61	4	0	735	760	103.4%	100	3	1
532	98.0%	66	3	1	700	709	101.3%	98	0	3
488	99.6%	57	4	0	700	728	104.0%	94	2	1
551	101.5%	66	4	1	805	885	107.5%	100	2	0
6,361	99.5%	736	42	12	9,030	9,303	103.0%	1,164	34	20
530	99.5%	61.3	3.5	1.0	753	775.3	103.0%	97.0	2.8	1.7

富士		ケアプラスセンター					デイサービス					ヘルパーセンター					グループホーム				
		請求者数					請求者数					請求者数					利用者数				
月	種別	自慢 (人)	要援 (人)	退去率 (%)	新規 (人)	終了 (人)	自慢 (人)	要援 (人)	退去率 (%)	新規 (人)	終了 (人)	自慢 (時間)	要援 (時間)	退去率 (%)	請求者数 (人)	新規 (人)	終了 (人)	自慢 (人)	要援 (人)	退去率 (%)	
4月	介	100	107	107.0%	7	1	728	689	94.6%	65	2	0	34.0	33.0	97.1%	93	6	1	270	270	100.0%
	予	55	58	105.5%																	
5月	介	100	102	102.0%	1	5	728	687	94.4%	67	1	2	34.0	32.0	94.1%	103	3	3	279	279	100.0%
	予	55	59	107.3%																	
6月	介	105	104	99.0%	4	4	728	685	94.1%	71	3	4	34.0	32.5	95.6%	96	3	6	270	270	100.0%
	予	55	60	109.1%																	
7月	介	105	101	96.2%	1	4	756	729	96.4%	72	2	2	34.0	32.5	95.6%	100	6	1	279	279	100.0%
	予	55	57	103.6%																	
8月	介	110	101	91.8%	2	1	728	638	87.6%	79	5	0	34.0	34.3	100.9%	106	7	1	279	279	100.0%
	予	55	56	101.8%																	
9月	介	110	99	90.0%	1	1	728	648	89.0%	72	1	3	34.0	33.2	97.6%	102	5	2	270	270	100.0%
	予	55	52	94.5%																	
10月	介	115	103	89.6%	2	4	728	756	103.6%	76	4	1	34.0	34.1	100.3%	105	4	1	279	279	100.0%
	予	55	55	100.0%																	
11月	介	115	97	84.3%	1	3	728	799	109.8%	75	2	3	34.0	35.3	103.9%	102	6	0	270	270	100.0%
	予	55	56	101.8%																	
12月	介	120	98	81.7%	1	4	700	775	110.7%	77	5	0	34.0	34.7	102.1%	106	3	3	279	279	100.0%
	予	55	54	98.2%																	
1月	介	100	97	97.0%	2	2	700	750	107.1%	77	1	1	34.0	33.5	98.5%	102	4	4	279	259	92.6%
	予	50	49	98.0%																	
2月	介	100	96	96.0%								1	34.0	35.6	104.7%	98	4	4	261	236	90.4%
	予	50	49	98.0%																	
3月	介	105	98	93.3%	5	0	756	865	114.4%	80	3	1	34.0	35.2	103.5%	95	3	2	279	279	100.0%
	予	50	48	96.0%																	
年計	介	1,285	1,203	93.6%	28	32	8,680	8,763	101.0%	888	30	18	408.0	405.9	99.5%	1,208	54	28	3,294	3,249	98.6%
	予	643	633	101.2%																	
平均		181	165	98.2%	2.3	2.7	723	730	101.0%	74.0	2.5	1.5	34.0	33.8	99.5%	100.7	4.5	4.3	275	271	98.6%

属会	ケアプラザセンター						チャイルドビス						ヘルパースセンター						グループホーム						
	月	種別	請求者数			請求者数			請求者数			請求者数			請求者数			請求者数			利用者				
			目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新増 (人)	終了 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新増 (人)	終了 (人)	目標 (人)	実績 (時間)	達成率 (%)	新増 (人)	終了 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)	新増 (人)	終了 (人)	目標 (人)	実績 (人)	達成率 (%)
4月	介	介	200	210	105.0%	2	6	884	801	90.6%	78	1	4	380	378	99.4%	118	7	3	540	540	100.0%			
			50	52	104.0%																				
5月	介	介	200	205	102.6%	0	7	884	827	93.6%	85	3	1	380	34.7	91.3%	113	1	2	558	558	100.0%			
	介	介	50	52	104.0%																				
6月	介	介	200	201	100.5%	6	9	884	819	92.6%	78	2	4	380	34.1	89.7%	123	6	4	540	540	100.0%			
	介	介	50	52	104.0%																				
7月	介	介	200	201	100.5%	6	2	918	869	94.7%	82	3	3	380	34.8	91.6%	117	7	1	558	558	100.0%			
	介	介	50	51	102.0%																				
8月	介	介	200	200	100.0%	0	4	884	795	89.9%	78	3	3	380	35.6	94.2%	122	2	2	558	558	100.0%			
	介	介	50	51	102.0%																				
9月	介	介	200	200	100.0%	0	22	884	791	89.5%	80	5	3	380	34.6	91.1%	118	5	3	540	540	100.0%			
	介	介	50	52	104.0%																				
10月	介	介	200	183	91.5%	3	3	884	778	88.0%	78	2	3	380	32.9	86.7%	116	2	0	558	558	100.0%			
	介	介	50	43	86.0%																				
11月	介	介	200	185	92.5%	11	11	884	764	86.4%	85	6	9	380	35.3	92.9%	124	6	2	540	529	98.0%			
	介	介	50	50	100.0%																				
12月	介	介	200	178	89.0%	6	3	850	743	87.4%	79	5	0	380	35.8	94.2%	124	2	4	558	557	99.8%			
	介	介	50	47	94.0%																				
1月	介	介	200	178	89.0%	3	5	816	731	89.6%	81	2	3	380	32.6	85.8%	127	8	5	558	541	97.0%			
	介	介	50	48	96.0%																				
2月	介	介	200	178	89.0%	6	2	816	730	89.5%	82	5	1	380	33.5	88.1%	122	4	1	504	460	91.3%			
	介	介	50	48	96.0%																				
3月	介	介	200	184	92.0%	6	2	918	839	91.4%	85	4	1	380	36.9	97.1%	122	0	5	558	557	99.8%			
	介	介	50	49	98.0%																				
年累計	介	介	2,400	2,300	95.8%	49	76	10,506	9,487	90.3%	971	41	35	456	418.8	91.8%	1,446	50	32	6,570	6,496	98.9%			
	介	介	600	592	98.7%																				
平均			250	242	96.8%	4.1	6.3	876	791	90.3%	81	3.4	2.9	38.0	34.9	91.8%	120.5	4.2	4.7	548	541	98.9%			

令和３年度 法人主催行事日誌

月	主な行事	月	主な行事
4月	常勤理事会（２日）	10月	常勤理事会（８日）
5月	常勤理事会（７日） 第３者委員会（７日） きらら富士20周年記念行事（16日） 監事監査（会計監査）（25日） 第87回理事会（31日）	11月	常勤理事会（５日） 第３者委員会（５日） 監事監査（業務監査）（19日）※浜松 第89回理事会（30日）
6月	常勤理事会（７日） 定時評議員会・理事会（※中止・決議の省略） 第３回評議員選任・解任委員会（18日）	12月	常勤理事会（３日） 共同決定委員会（３日） 第１回全施設管理者会議（12日）
7月	常勤理事会（５日） 共同決定委員会（※中止） 第１回全施設管理者会議（※中止）	1月	常勤理事会（７日） 理事会（※中止・決議の省略）
8月	常勤理事会（６日） 理事会（※中止・決議の省略）	2月	常勤理事会（４日）
9月	常勤理事会（９日）	3月	常勤理事会（４日） 第90回理事会（31日）

【内部監査】※コロナ感染対策のため未実施。

7. わが事業所の取組み

わが事業所の取り組み

～きらら富士 施設長・事務～

令和3年度、5月にきらら富士の20周年式典と併せて、『きらら祭り』を開催させていただいたことをきっかけに、制限されている活動を少しずつ変える努力をしてきました。コロナ禍ではありますが、それを理由に、「何もできないと諦めるのは施設の発展にはならない！」と全職員で、できることを模索し規模を縮小して取り組んでできました。

そんな中、8月にデイサービスで利用者様からコロナ陽性者が出てしまいましたが、関係事業所や利用者様のご理解もあり、また、事業所を超えた協力で乗り越えることができました。振り返ってみると、この経験が、富士の結束力を高められたことに繋がっていると感じています。常に笑顔を忘れず、ポジティブに。どんなことでも声を掛け合おう！と頑張った職員達に改めてエールを送りたいと思います。

次に事業活動収入についてですが、残念ながら年度途中で職員が不足となってしまったケアプランセンターが事業目標を達成することはできませんでしたが、それを補う、他3事業所の頑張りにより施設の目標を達成することができました。そして、7月にはヘルパーセンターが新規事業の障害サービスを開始し、少しずつではありますが利用者数を伸ばしています。

目標を達成すること、新たな事業や活動に取り組むことはとても大変なことです。職員の理解と協力なくして実現はできませんが、これからも職員たちの可能性を信じ、令和4年度も失敗を恐れず、チャレンジする組織であり続けたいと思います。

施設長 望月 忍



きらら富士 グループホーム

1日1日を大切に。笑顔あふれるホームを目指しています。



「夏バテ防止」

いただいた青梅で、梅ジュースを作りました。



きらら富士の周辺は自然がいっぱいです。



令和4年 元旦
玄関の前で集合写真を撮りました。



入居者様の健康を守るため、口腔ケアに力を入れています。歯科衛生士さんの訪問(毎月)の他、歯科クリニックの先生による研修を2回開催しました。



～ きらら富士デイサービスセンター ～

令和3年度は「利用者数増」に焦点をおき、毎日の利用者数を重視し対応してきました。
年間の利用者数は1日平均28名で稼働率は69%となりました。

利用者様や居宅支援事業所との信頼関係作りを意識し行うことで、利用者様の新規獲得
や利用回数を増やすことができました。

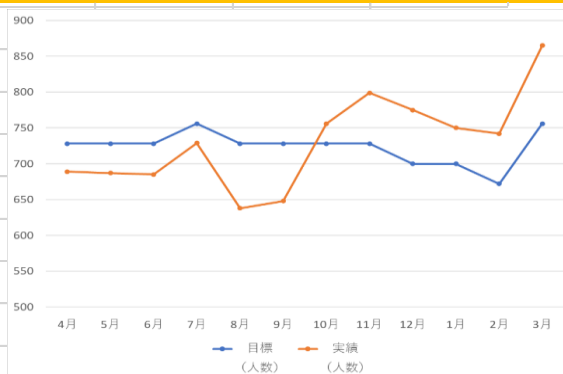
また、要支援者も積極的に受け入れる体制を行いました。

令和4年度も、マンネリ化しないよう工夫を凝らし楽しみのある活動で利用者様に喜んで
いただいたり、満足度を高められるサービスを実施していきます。

そのために、職員間での情報共有や職員一人ひとりの「質の向上」に努めます。

利用者推移表

令和3年度	目標 (人数)	実績 (人数)
4月	728	689
5月	728	687
6月	728	685
7月	756	729
8月	728	638
9月	728	648
10月	728	756
11月	728	799
12月	700	775
1月	700	750
2月	672	742
3月	756	865



きれいなお花🌸と



素敵な利用者様😊と

きらきら笑顔輝く
職員☆彡



きらら富士ヘルパーセンター

事業所目標 輪 ハ ハ ハ

祝勤続10年・15年おめでとうございます。

きらら富士にはこんな大先輩のヘルパーさんがいます。



今年度は障害事業のスタートの年となり、初めて経験することも多く、特に介護と障がいの対応の違いに、改めてヘルパー支援の奥深さを感じました。対応の難しさに悩みながらも、皆で知恵を出し合い、今後ともご利用者の声にしっかり耳を傾け、安心して在宅生活を送ってもらえるように、全力でサポートさせていただきます。

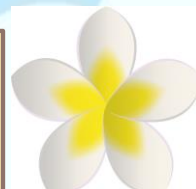
今年度の「にっこりほっこり大賞です！！」
たくさんの気づきありがとうございました。
～事故防止委員会より～



3月の研修ではくあなたは、ヘルパー職として笑顔で仕事ができますか？>の質問にはほとんどの方が自己採点100点でした。輪ハハハ！笑顔があふれていました。



障がいのある方もない方も分け隔てられることなくその方の個性を尊重しながら、これからもご利用者様との時間を大切に笑顔の輪を広げていきます。



きらら富士ケアプラセンター



令和3年度は5人体制から4人体制へと人員の動きがありました。

利用者推移は伸び悩みましたが、ケアマネそれぞれの業務を見直し、情報共有や月1回のスーパービジョン形式での事例検討会を始め、新たな課題解決や個々の力を引き出すための取り組みを始めました。

これらの活動はまだまだ小さな芽ですが、必ずや成長して大きな実を結んでくれるとケアマネ一同が信じています。そして今後も訪れる波風にも負けずみんなで協力して、最後は笑顔で一年を振り返ることができるよう、一丸となり進んでいきます。



いつも笑顔で！
がんばろう富士



～きらら藤枝 施設全体 我が事業所の取り組み～

令和3年度、1事業所が事業収入に関して目標を達成することができました。

令和3年度は「コロナ禍での理念実現」を主軸に取り組んだ1年でした。令和2年度に続き、「新型コロナウイルス感染対策」に追われ、きらら祭りなどの施設行事も出来ず、職員には公私ともに我慢を強いることとなりましたが、デイサービスでのコロナ陽性者発生時も、日々の感染防止対策の努力から、3日間の営業休止で被害を最小限にとどめることができました。また、コロナ禍だからこそ、明るい笑顔を忘れないために、新たな地域活動として「ゴミ拾いウォーキング」を企画して取り組みました。地域の方々と触れ合いながら、環境美化に努め、職員自身の健康にも良いウォーキングを行うなど、「ウィズ・コロナ」としての行動意識も着実に芽生えたと思います。「ご利用者様を守り、理念を実践する」を掲げ、使命感を持って新たな思いで取り組むことができたと思います。

藤枝全体としては、特養において「第三者評価」を受審、職員都合のケアの改善と、利用者様本位のケアの実現を求められ、改めて職員の意識改革を行う必要性から、最重要課題として特養職員全員で対策に取り組んでいきます。科学的介護推進体制（LIFE）の取り組みを開始し、新たに栄養マネジメント加算の着手なども行いましたが、多職種による連携強化は出来ておらず、「自立支援・重度化防止」に向け今後の大きな課題として取り組みます。また、プロポーザル方式による、給食業者の見直しを実施して、利用者様に喜んで頂けるおいしい食事の提供、改善を行うこととしました。温冷配膳の着手も行き、適温の食事提供が出来る様になり、ご利用者様に喜んで頂けることとなりました。また、ショートステイでは積極的なレク活動を取り入れ新規獲得を行い、大きく目標を達成することができました。

更に、各事業所ともコロナ対策として、一日に何度も「消毒・換気」に努め、介護職員はフェイスシールドの着用など、徹底して感染対策を行いました。事務所職員もご家族様面会対応や全体のサポートに徹するなど、協力体制が取れました。コロナ禍の中で、一丸となって取り組んでくれた職員の皆さんには、本当に心から「感謝」です。

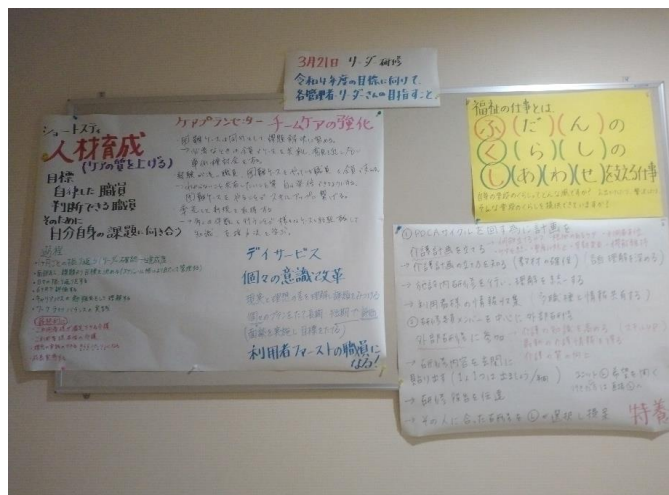
令和4年度は、外国人実習生受け入れもあり、職員一人一人の接遇意識を高め、施設全体で「笑顔が溢れる施設づくり」＝「理念の実践」を積極的に取り組んでいきたいと思っています。

施設長 阿部 智弘

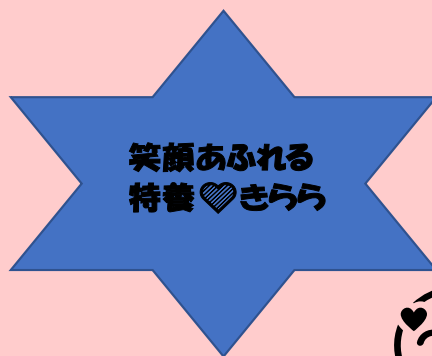
【GOMI拾いウォーク】



【リーダー研修】



我が事業所の取り組み報告 きらら藤枝 特養

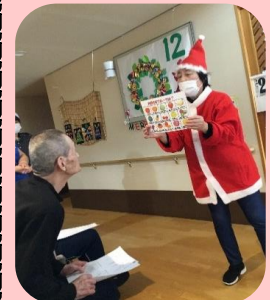
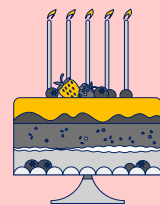


入居者様が安心して過ごせる毎日を目指して



令和3年度も昨年同様に引き続きのコロナ禍でしたが、入居者様の笑顔の為に何が出来るかを考え、ユニットごとに季節のレクリエーションを企画したり誕生日を祝ったりと出来る範囲で活動してきました。面会に関しては、ご家族のご協力
でiPadでの面会も行いう事が出来ました。また令和3年度は第三者評価を受審しましたが改めて改善をしていく事が沢山ある事に気付きました。

今後は評価結果を活かして入居者様、ご家族様が笑顔になれるように入居者様の自立支援・重度化防止に、より一層努めると共に、入居者様1人1人が、その方らしい生活が送れるように援助していきたいと思ひます。



わが事業所のの取組 きらら藤枝ショートステイ

Kirara Garden

きらら農園 開始

楽しみの提案、一緒に楽しむ、楽しさ

Recreation

★レクリエーション★

敬老会

「楽しい」と言う名のショートステイ



Sutanp card

スタンプカード

11 藤枝を出発して、日本全国を名所や名物を歩いてまわります！

体操、機能訓練、畑、家事などの実施でスタンプ1個！

カタログから好きなものと交換できます！
その他に、個別の外出や希望を叶えることができるすてきなスタンプカード♡
体操などの意欲や参加回数の向上にもつながっています。

毎日の話題や機能訓練・歩行の目的に留まらず、認知症やパーキンソン病の方にも効果がみられ、多くの方の活力と楽しみのなっています。

採れた野菜を使ってお稲荷、ポテトサラダ、豚汁、梅干、ゆかり、大葉みそ、モンブラン、スイートポテト、焼きいもなど様々なものを作りました。

ショートの売りである毎月のおやつレク、豚汁・作品つくりに加えて、フラワーアレンジメント・きらら農園・スタンプカードも定着し、皆さんの楽しみや喜びが増えました。介護と行事とで負担はありましたが、全職員で、楽しみを作りました。コロナで、その様子を他の方に実感としても伝えることもできにくく、動画、イベントカレンダー、機能訓練NEWSなども作成し、臨場感を感じてもらえる様に工夫し、その結果、「活動的」「楽しそう」「私が行きたい」と言って頂けるようになりました。

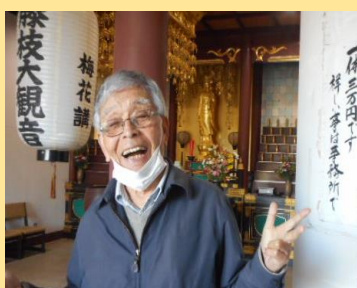
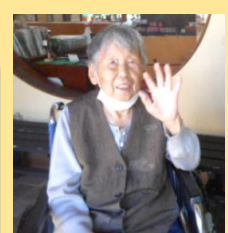
わが事業所の取組

＜ご利用者様の笑顔のために私たち職員が出来る事とは＞

【きらら藤枝 デイサービスセンター 】



令和3年度もコロナの影響があり、活動の制限はありましたが「ウイズコロナ」への考えをもとに少しずつ活動の幅を広げていきました。デイサービスの庭に野菜と花の苗を植え始め、農家だった方や家庭菜園をやっていた方等のお力を借りて、苗選びから一緒に買い物に出掛けました。「きららで畑をやってからお婆さんが元気になったよ」とご家族からの喜びのお声をいただきました。畑作りやテーブル拭き等、きららでの自分の役割を持つ事で、生きがいに繋がる事が職員も嬉しく思います。久しぶりに遠出の外出に参加したことで自信に繋がったりきららでの活動を通して意欲的になるように私たち職員がお手伝いできればと思っ



きらら藤枝ケアプランセンター 令和3年度 事業所報告

5人体制になり、研修・定例会等を行ってきました。
今までよりも包括の受け入れを広げて、少しずつ件数も伸びて来ました。
市役所から示される不思議な藤枝のケアプランルールに従い、
日々奮闘しています。
来年は地域活動にも参加し、ちょっとおかしな(笑)センター長と頑張っていきたいと思います。



「密」なミーティング
をしています！



お気軽に
相談ください！



わが事業所の取り組み

きらら浜松 施設長・事務

令和3年度、事業活動収入の目標には、少し届きませんでした。4事業所が目標を達成することができました。職員の入替わりもある中、ご利用者さまの「きららに来ると楽しいよ！」の言葉を励みに、職員同士協力し合い笑顔で前向きに頑張ることができました。新型コロナの影響で中止が続いている地域貢献活動の再開は、思うように進まず、少しでも地域のお役に立てればと、職員が地域の活動に参加させていただいています。参加をきっかけに、「この前はありがとね。また頼むよ。」と声をかけていただけたり、それだけで「みんな一緒に何かをやる」ことの楽しさを思い出しました。

令和4年度は、久しぶりの「きらら祭り」を開催します。「きらら職員・地域の方と一丸となり、楽しみたい」という思いでいっぱいです。そして、少しずつそんな機会を増やしていけたらと思います。職員にとっては、「きらら」は職場ですが、少し緩く楽しめる場面も作っていけたらと思っています。

施設長 鈴木 薫

戻りつつある日常に向けて、各種サポートにしっかりと取り組みます。事務



グループホーム きらら浜松

新型コロナウイルスの影響で、大きなイベントが中止となる中でも、毎月の行事や季節のお料理、また入居者様からのリクエストのお食事も提供するなど、施設内に居ても、楽しんで頂ける様に、職員一丸となって取り組んでまいりました。コロナ禍の面会については、状況をみて中止した事もあり、代わりにビデオ通話やLINEを活用して情報を発信してきましたが、直接会えない事で、ご家族様にはご心配やご迷惑をお掛けしてしまいました。今後もご家族様や地域の方との繋がりを大切に、入居者様の「きらきら輝く笑顔」を第一に考え、お一人お一人に寄り添った介護支援を、さらに向上させ続けてまいります。

クリスマス会



お好み焼きパーティー



お花見



お祝い



運動会



令和3年度はコロナ禍の中、お試しでの入浴や半
日利用の受け入れ等新しいことにチャレンジし、
56名のお試しを頂くことが出来ました。また、看
護師による運動教室や手芸教室なども行い、利用
者様から好評を頂きました。



個別機能訓練



100円均一へお買い物♪



運動教室

きらら浜松 デイサービス センター



浜松東警察署 交通教室



外部ボランティア
受け入れ再開♪



季節の行事食♪



絵手紙教室

今年度も多くの方にきららデイサー
ビスを選んでいただけるよう、楽し
いデイサービスを職員一丸となって
作っていきます！

きらら浜松ヘルパーセンター

コロナ禍をなんとか乗り越え、安心、安全な



感染対策

一行動ワンプッシュ

常に持ち歩いています



腰につけた消毒

ゴーグル

ゴミ袋

防護服

フェイスマスク
は入浴介助時に

足カバー

キャップ



ZOOMでの研修

最初はZOOMを使用しての研修に不安
がありましたが、すぐに慣れ会場に行
かなくても事務所で研修を受けること



防災訓練



送別会



感染予防研修

きららウクレレ隊



令和3年度は、引き続きコロナが収束する事なく、対応に追われる1年となりました。

地域活動の再開ができず、研修は対面ではなくリモートになりました。

コロナ流行前のような、自由に自然にコミュニケーションを図れるような日々が1日でも早く訪れますよう願っています。そしてもう一つ、ケアプランセンターに大きな変化がありました。

新人職員が1名増え、熟練職員が2名異動になりました。今迄以上にバワフルに、各関係職種の皆様と連携を取りながら、より良い支援が出来ますよう頑張っていきたいと思ひます。

きらら浜松ケアプランセンター

きららGym!



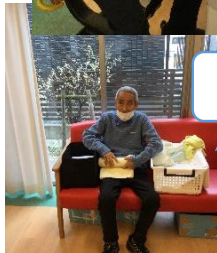
明るいきららの雰囲気
の中で楽しく運動や活
動が出来るように職員
一同が工夫をし、実践
してきました。

リハビリ
一笑懸命



機能訓練デイ

オレもやるよ



寸劇 寛一とお宮



この長い廊下を
みんなで行った
り来たり!
東京駅までの積
算距離257km
達成しました!
表彰されました。



発行年
令和3年度実績
発行人
きらら浜松
西館
機能訓練デイ職員



きららで楽しみに
していることを聞きました!



- 1位 みんなとお話することが楽しい
 - 2位 ごはんがおいしい!
 - 3位 運動ができること
- その他
- ・お風呂に入れること
 - ・色んな人と会えるから楽しい
 - ・滑車が楽しい



みんなで壁画作
りいつも完成が
楽しみです!



きらら浜松 ショートステイ む



浜松祭りの衣装で記念撮影 (〇)v



たわわに実のついたミカンの枝 (*´ 3´)



個性あふれるしめ縄作り (◇)ゞ



恐る恐るいが栗を触ります (Δ)/



「ウィズ・コロナ」とは言え、まだまだ様々な制約があります。
そんな中でも行事や季節を感じて頂きたい！と職員がそれぞれに思考を凝らした一年でした。
笑顔や喜びの声をいただき、職員の活力にも繋がりました。

「理念」

「きらら」とは、「心の通う憩いの場」

わたしたちは、輝かしく過ごされたご利用者の半生に、深い尊敬と共感の心をお伝えしたいと願い、そのために、どんな時もきらきら輝く笑顔があふれている施設を目指す、それが私たち県民厚生会「きらら」全職員が共有する使命です。

法人概要＜組織沿革＞

- | | |
|--------------------|--|
| ・平成 17 年 12 月 28 日 | 法人設立認可（平成 18 年 1 月 6 日登記） |
| ・平成 18 年 10 月 24 日 | 「特別養護老人ホームきらら藤枝」開始
「きらら藤枝ショートステイ」開始 |
| ・平成 18 年 12 月 1 日 | 「きらら藤枝ケアプランセンター」開始 |
| ・平成 19 年 6 月 1 日 | 「きらら藤枝デイサービスセンター」開始 |
| ・平成 12 年 7 月 1 日 | 「グループホームきらら富士」開始 |
| ・平成 13 年 1 月 1 日 | 「きらら富士ケアプランセンター」開始 |
| ・平成 13 年 2 月 1 日 | 「きらら富士デイサービスセンター」開始
「きらら富士ヘルパーセンター」開始 |
| ・平成 15 年 1 月 1 日 | 「きらら浜松ケアプランセンター」開始
「きらら浜松ヘルパーセンター」開始 |
| ・平成 15 年 3 月 1 日 | 「グループホームきらら浜松」開始
「きらら浜松デイサービスセンター」開始 |
| ・平成 20 年 1 月 1 日 | きらら富士・きらら浜松 県民厚生会より事業移管 |
| ・平成 29 年 1 月 1 日 | 「きらら浜松ショートステイ」開始
「きらら浜松機能訓練型デイサービス」開始 |
| ・令和 3 年 7 月 1 日 | 「きらら富士障害福祉サービスヘルパーセンター」開始 |



きらら（富士・藤枝・浜松）法人	氏名	
特養・GH・DS・HC・SS・CP・事務		